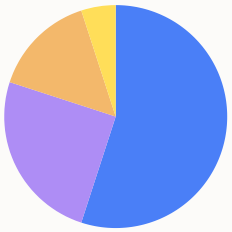
主催　熊本学園大学 水俣学研究センター
共催　朝日新聞社、ＫＡＢ熊本朝日放送、ＫＫＢ鹿児島放送

水俣病1175人の声
～公式確認70年アンケート報告会



2027年2月13日(土) 13:00～16:00

参加無料

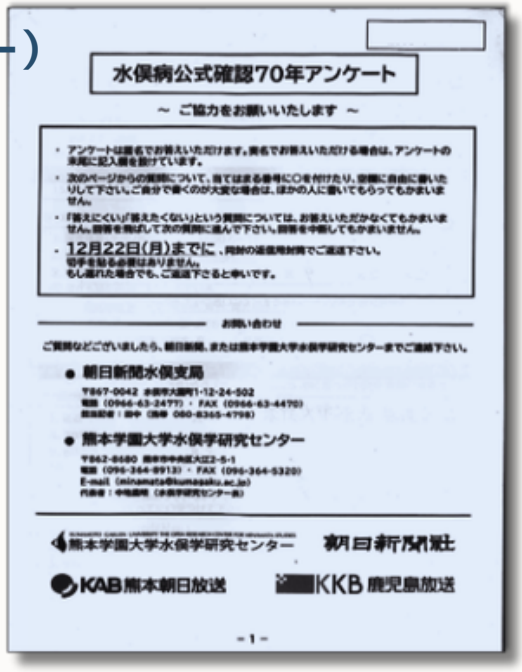
熊本学園大学 14号館1階 1411教室

2026年5月1日で水俣病の公式確認から70年を迎えました。今なお、水俣病被害者への補償・救済が十分に行われたとは言えません。水俣病被害の現状と課題を明らかにするために、熊本学園大学水俣学研究センターと朝日新聞社、KAB熊本朝日放送、KKB鹿児島放送と共同で、患者・被害者団体の方々の協力で、大規模なアンケート調査を行いました。

今回のアンケートからは、1995年（平成7年）の政治解決、2009年（平成21年）の「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」で、被害者への救済が行われたにもかかわらず、今なお多くの方が、高齢化する中で水俣病被害に苦しんでおり、補償・救済を求めているという現実が浮き彫りになっています。水俣病公式確認70年を経て、水俣病被害に対する補償、救済の実態、水俣病被害の現状が、本調査を通して明らかになりました。

報告者

1. 中地 重晴（熊本学園大学 水俣学研究センター）
2. 井上 ゆかり（熊本学園大学 水俣学研究センター）
3. 花田 昌宣（熊本学園大学 水俣学研究センター）
4. 田尻 雅美（熊本学園大学 水俣学研究センター）
5. 柏樹 利弘 （熊本朝日放送）
6. 今村 建二 （朝日新聞 水俣支局）


水俣病公式確認70年アンケート

～ ご協力をお願いいたします ～

・アンケートは匿名でお答えいただけます。匿名でお答えいただける場合は、アンケートの末尾に記入欄を設けています。
・次のページからの質問について、当てはまる番号に○を付けたり、空欄に自由に書いたりして下さい。ご負担で書くのが大変な場合は、ほかの人に書いてもらってもかまいません。
・「答えにくい」「答えたくない」という質問については、お答えいただかなくてもかまいません。回答を拒否して次の質問に進んで下さい。回答を中断してもかまいません。
・12月22日(月)までに、同封の返信用封筒でご返送下さい。
切手を貼る必要はありません。
もし遅れた場合でも、ご返送下さると幸いです。

お問い合わせ

ご質問などございましたら、朝日新聞、または熊本学園大学水俣学研究センターまでご連絡下さい。

● 朝日新聞水俣支局
〒867-0042 水俣市大園町1-12-24-502
電話（0966-63-2477）・FAX（0966-63-4470）
携帯電話：携帯（携帯 080-8365-4798）

● 熊本学園大学水俣学研究センター
〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1
電話（096-364-8913）・FAX（096-364-5320）
E-mail（minamata@kumagaku.ac.jp）
代表者：中地重晴（水俣学研究センター長）

熊本学園大学水俣学研究センター　朝日新聞社
KAB熊本朝日放送　KKB鹿児島放送

- 1 -

コメンテーター

関 礼子（立教大学 社会学部現代文化学科）
棚田 洋平（部落解放・人権研究所）
高岡 滋（水俣協立クリニック）

※参加希望の方は
2月５日（金）までにメールか電話で
熊本学園大学 水俣学研究センターへ
事前申込をお願いします。

熊本学園大学 水俣学研究センター
862-8680 熊本県熊本市中央区大江2-5-1
電話：096-364-8913
メール：minamata@kumagaku.ac.jp